

令和6年度キャリアプランニング講座 留意事項 【講座申込中学校用】

受講講座の申込手続きや講座の開催について、次の事項にご留意の上、申込み等をお願いいたします。

1 申込から実施の流れ

- ① 受講講座申込書の提出（中学校→札幌支部）FAX or メール
- ② 受講可及び不可の連絡（札幌支部→中学校）FAX
- ③ 受講不可の講座の再申込（中学校→札幌支部）FAX or メール
- ④ 再申込の受講可及び不可の連絡（札幌支部→中学校）FAX 不可の場合③へ
- ⑤ 受入講座決定
- ⑥ 実施当日

2 受講講座申込書記入要領

※別添2の受講講座申込書（Excelファイル）に、入力ください。

- (1) 中学校名、担当者名、電話番号、FAX番号、学校代表メールアドレスを記入してください。

※学校単位で申し込んでください（クラス別や担当教諭別の申込みはできません）

- (2) 受講希望について

- ① 受講を希望する年月日、曜日、時間を記入してください。
- ② 「受講希望講座」には、「令和6年度キャリアプランニング講座一覧」に記載の講座から希望する講座を選び、3けたの講座番号を記入してください。（講座名、専修学校名の欄は、自動で表示されます。）

人数欄には希望する講座ごとに受講希望者数を記入してください。

受講希望者数は、職業体験メニューでは10名以上も可の講座がありますが、原則5名～10名としてください。

- ③ 講座ごとに、現時点で受入できないことが確定している日をホームページ（<https://hsu.ac/r06carepla/>）に掲示していますので、申込みの参考にしてください。
なお、受講不可となっていない日であっても、調整により受講できない場合があります。
- ④ 複数の中学校から同じ講座への申込みがあった場合、原則として合同で開催しています。他校と合同で受講できない特別の理由がある場合は、備考欄に理由を記載してください。

3 受講講座の申込みにあたって

- (1) できるだけ中学校からのご希望に沿って受講できるよう調整に努めておりますが、申込みによって講座の受講を保証するものではありません。
多数の中学校からのお申込みにより、各専修学校での授業や行事等の調整によって受入可否の回答に時間を要する場合があります。受講可否の回答が開催日近くになることを避けるためにも、余裕を持ってお申込みください。
- (2) 講座ごとの受入可否は専修学校で調整のうえ札幌支部からご連絡いたします。受講可否に関する専修学校への直接の問合せは、専修学校の授業に支障を生じる恐れがありますので、ご遠慮くださるようお願いいたします。
- (3) 講座を確保してから生徒の受講希望を確認するなどにより、受講希望者がいない講座が生じてキャンセルすることは、他の中学校の受入れにも影響しますので、事前に生徒の受講希望をご確認いただくなどして受講希望数を取りまとめのうえ、お申込みください。

4 受入講座が決定したら

- (1) 受講人数に変更が生じた場合は、必ず事前に講座を開催する専修学校に連絡してください。受講希望生徒が増えたにもかかわらず専修学校への連絡が無いまま専修学校に来校したため、教員の確保や使用する教室、教材の準備の都合など講座の開催に支障をきたします。また、日程変更の場合は札幌支部までご連絡をお願いします。
- (2) 講座の効果を高めるため、あらかじめ、受講の目的を生徒に教えていただくなど、事前のご指導にご配慮をお願いします。
- (3) 生徒からあらかじめ、質問などを取りまとめている場合は、当日の対応をより円滑にするため、事前にその内容を、講座を開催する専修学校にご連絡いただければ助かります。
- (4) 申込みをした講座が受入れ不可となった場合は、再度、代替の講座の申込みを承りますので、受講講座申込書に受講を希望する講座を追加して、申し込んでください。
- (5) 講座の受講に関する費用の負担はありません（講座を開催する専修学校までの交通費のご負担をお願いします）。

5 受講に際してのお願い

- (1) 待機場所がない学校もありますので、講座の開始時間に合わせて来校くださるようお願いいたします。また、生徒、引率の先生、カメラマンなどが別々に来校されると案内

の人員が不足して対応できない場合がありますので御了承ください。

- (2) 専修学校内には専修学校生徒の備品や作品などがあります。許可なく触れたり、使用したりしないようにしてください。
- (3) 受講先と違う専修学校を訪問した場合、受講できなくなるケースが想定されますので、受講する専修学校名と所在地は必ず確認してください。
- (4) 生徒の名前がわかるように、名札の着用などにもご配慮をお願いします。
- (5) 複数の中学校が合同での受講の場合、参加した中学生それぞれが気持ちよく受講できるようご配慮をお願いします。